

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	わかば四日市いくわ		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 10日		R7年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	R7年 1月 10日		R7年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性に合わせた支援を実施している	・1人ひとりに合わせた声かけの方法などを職員間で共有し、実践ができています。 ・日々の支援の情報共有や記録を通じて、より良い支援を追求することができています。	引き続き、利用者様が前向きな気持ちで楽しく取り組むことができるよう関係機関との連携や職員間での情報共有を丁寧に実施していく。
2	保護者様への情報共有を丁寧にしている。	送迎時や面談の際に、その日の体調や様子、気になっていることの相談など詳細にお伝えすることができています。	引き続き、丁寧に様子をお伝えをし分かりやすい説明ができるよう努める。また、伝え漏れがないよう心がける。
3	子どもの特性に合わせた環境設定を行うことができています。	1人ひとりの特性に合わせた掲示物の設置や絵カードの提示を行っている。	引き続き、子どもたちが見やすく、分かりやすい環境設定ができるよう工夫を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアル、非常時の対応や避難訓練の実施等に関する周知が不十分。	・契約時に説明は行っているが、契約時期によっては最新の情報をお伝えできていない場合がある。 ・避難訓練当日に登所していない利用者様には、実施したことが伝わりにくい。	・面談時や訓練実施時等に保護者様にマニュアル・対応方法について併せてお伝えする。 ・利用者が万遍なく避難訓練に参加できるよう実施日を考慮するとともに、実施後はブログやSNSを通して様子をお伝えする。
2	職員間の意見交流の機会を増やす	・毎日ミーティングを実施し、情報共有の機会は設けているが、意見交流の時間を十分に確保できていない。	・業務の効率化を目指し、会議の時間を確保する。支援に関して知識・理解を深め、意見が出しやすい環境を整える。
3			

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	わかば四日市いくわ		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 10日		R7年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	R7年 1月 10日		R7年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性に合わせた支援を実施している	・1人ひとりに合わせた声かけの方法などを職員間で共有し、実践ができています。 ・日々の支援の情報共有や記録を通じて、より良い支援を追求することができています。	引き続き、利用者様が前向きな気持ちで楽しく取り組むことができるよう関係機関との連携や職員間での情報共有を丁寧に実施していく。
2	保護者様への情報共有を丁寧にしている。	送迎時や面談の際に、その日の体調や様子、気になっていることの相談など詳細にお伝えすることができています。	引き続き、丁寧に様子をお伝えをし分かりやすい説明ができるよう努める。また、伝え漏れがないよう心がける。
3	子どもの特性に合わせた環境設定を行うことができる。	1人ひとりの特性に合わせた掲示物の設置や絵カードの提示を行っている。	引き続き、子どもたちが見やすく、分かりやすい環境設定ができるよう工夫を行う。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアル、非常時の対応や避難訓練の実施等に関する周知が不十分。	・契約時に説明は行っているが、契約時期によっては最新の情報をお伝えできていない場合がある。 ・避難訓練当日に登所していない利用者様には、実施したことが伝わりにくい。	・面談時や訓練実施時等に保護者様にマニュアル・対応方法について併せてお伝えする。 ・利用者が万遍なく避難訓練に参加できるよう実施日を考慮するとともに、実施後はブログやSNSを通して様子をお伝えする。
2	職員間の意見交流の機会を増やす	・毎日ミーティングを実施し、情報共有の機会は設けているが、意見交流の時間を十分に確保できていない。	・業務の効率化を目指し、会議の時間を確保する。支援に関して知識・理解を深め、意見が出しやすい環境を整える。
3			